

事業所名

e-leafジュニア 青葉台

支援プログラム

作成日

2026 年

1 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもたち一人ひとりが自分らしく人生を歩めるよう、安心して過ごせる場を提供し、ありのままの自分を肯定できる力を育む支援を行います。												
支援方針		子どもたちが自ら「好きなこと」に取り組む経験を通して、自信をもって日常生活を送れるように支援します。												
営業時間		学校開業日	13	時	00	分から	17	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※地域限定
		学校休業日	10	時	00	分	16	時	00	分まで				
支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	健康観察(体温計測等) 基本的な生活スキルの獲得(手洗いと手指消毒等、視覚化による支援) 生活のリズムの形成(挨拶、手洗い、排泄、荷物収納など) 1日の流れの見通しをつける(構造化による生活環境の調整)												
	運動・感覚	姿勢と運動、動作の基本的技能の向上(トランポリン、マット運動、ボール遊びなど) 保有する感覚の活用(ビジョントレーニング、粗大運動、公園遊びなど) 巧緻操作の向上(工作、折り紙など) 触角を意識した活動(家庭菜園など)												
	認知・行動	1日の流れの把握(口頭伝達や視覚支援) 感覚や認知の活用(ボードゲーム、カードゲーム、パズル、SST、eスポーツなど) 知覚からの行動(ルールの把握、SSTなど) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成(レゴ、ラキュー、プラレールなど) 物の機能や属性の理解(形、色、音など)												
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用(絵本、かるた、SSTなど) 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得(小集団SST、集団遊び、レクリエーション、eスポーツなど) 障害特性に応じたコミュニケーション機器の活用(eスポーツなど)												
	人間関係 社会性	集団活動における支援(ルールのある遊び、ドッチボール、レクリエーション、eスポーツなど) 一人遊びから協働・協同遊びへの支援(役割分担を決めた集団遊び、ドッチボールなど) 言語によるコミュニケーション能力の獲得(声のかけ方、挨拶、言い換えなど)												
家族支援		随時、お子様の様子や行動について情報共有を行います。 必要に応じて、保護者会や面談を行い、ご家庭との連携を図ります。						移行支援		必要に応じ、移行先と調整、相談援助、連携、情報の共有を行います。				
地域支援・地域連携		地域の自立支援協議会への参加等を通じて、相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携を図ります。 学校や併用利用先との情報共有を行います。						職員の質の向上		定期的な療育会議、職員会議、活動会議を実施します。 職員の研修への参加を促進します。				
主な行事等		季節の行事(お花見・七夕・ハロウィン、クリスマスなど) 季節の工作 外出イベント												